

2012年1月～2022年12月に本院の産婦人科で、不妊治療として新鮮胚移植を受けた方へ

卵巣刺激開始時低 Luteinizing Hormone (LH)血症に対する LH 活性の有用性の検討に関する研究の
実施について

1. 本研究の目的および方法

2012年1月～2022年12月に当院で新鮮胚移植を受けた方の年齢・ホルモン値、採卵数、妊娠の有無などを電子カルテの情報から検索し、卵巣刺激開始時低 LH 血症に対する LH 活性の有用性を検討することを目的にしています。

研究全体の実施期間は徳島大学病院医学系研究倫理審査委員会の承認を経て所属機関の長の実施許可が得られた日～2025年3月までです。予定症例数は約320例です。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

情報:年齢・ホルモン値、刺激日数、注射投与量、採卵数、成熟卵数、受精卵数、胚盤胞数、妊娠の有無情報は個人の特特定ができない状態で電子媒体に保存し施錠可能な場所に研究者である岩佐医師が3年間保管します。本研究では、情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者】 所属・職名・氏名 徳島大学産婦人科 教授 岩佐武

【連絡先】

所属・職名・氏名 徳島大学産婦人科 教授 岩佐武
電話番号 088-633-7175

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。